

話題の「和ハーブ講座」が、新緑の秋田にやってくる！ 特別な2日間



和ハーブが初めての方も、すでに活用している方も、
自然資産で地域を盛り上げたい方も
ぜひご参加ください。

わたしたちの祖先は、古来より植物の恩恵を受け、その知恵とともに生活を営み、豊かな文化を繁栄させてきました。

ところが、快適さと安心を求めた現代のわたしたちは、いつしか土から離れ、草木に触れる機会も減り、人生の土台である「健康」を、いつのまにか「医療」へ委ねるようになってしまいました。

コロナ禍をきっかけに、自然なもので健やかでありたいと願う人々が増える中、いま改めて見直されているのが、日本固有の有用植物「和ハーブ」。

「足元は、こんなにたくさんのお花が眠っていたのか！」と、多くの人が驚き、その魅力に目覚めはじめています。そう、和ハーブを知ると、いつもの散歩道はまるで“お花箱、薬箱”なんです！

日本の植物文化の保護・継承・啓蒙活動を行う一般社団法人和ハーブ協会 代表理事・古谷暢基が、第1部(特別講演)では、和ハーブと健康、そして地域活性の未来について、第2部(フィールドワーク)では、日常にすぐ取り入れられる和ハーブを実際に見て歩きながらご案内します。

2026年
5月16日(土)

秋田市

第1部 特別講演

10:30~12:30

(開場 10:00)

@秋田市文化創造館 2F

第2部 フィールドワーク

14:30~16:30

(秋田市文化創造館前集合 14:15)

@千秋公園

16日の特別
野草料理人まんまるいさんの
特製和ハーブランチを
ご用意!(要予約)

2026年
5月17日(日)

大仙市

第1部 特別講演

13:00~15:00

(開場 12:30)

@大仙市神宮寺内

※詳細はお申込み後にお知らせします

第2部 フィールドワーク

15:15~17:15

(集合 15:00)

@中川原コミュニティ公園ほか

17日の特別
懇親会では古谷代表の
和ハーブ料理が
食べれちゃう!



<企画者ごあいさつ>

今回の特別講座は、秋田のみなさんには、植物の力をより身近に感じていただきたいと企画しました。

情報が溢れる中、安易に自然は安全、西洋医療は毒というのではなく、どちらの特性をも知って、今時代のわたしたちなりの健康との向き合い方、有用植物文化の継承への大切なきっかけになればと思っています。

健康を軸に多岐に活動する(一社)和ハーブ協会古谷代表理事の講座から、人気のテーマ(和ハーブ・健康・医療・地域活性・フィールドワーク)を抜粋してお送りする充実の2日間。たくさんのご参加をお待ちしております。(石川)